

## BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 の新機能

機能	説明
アップグレードパス	<p>管理者は以下のソフトウェアのバージョンを BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 にアップグレードできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP2</li> <li>BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP3 以降</li> </ul> <p>管理者は BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP1 for Novell GroupWise から BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 for Novell GroupWise にアップグレードできます。</p> <p>BlackBerry Enterprise Server 4.x からのダイレクトアップグレードパスはありません。</p>
サポートする Java のバージョン	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は JRE v6.31 以降をサポートします。
BlackBerry Monitoring Service 削除	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 には BlackBerry Monitoring Service がありません。BlackBerry Monitoring Service 5.0 SP4 ではどのバージョンの BlackBerry Enterprise Server も使用できません。
文字セットサポート	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 はラテン文字のほか、ヘブライ語とアラビア語の文字を使用したメッセージの送信をサポートしています。
メッセージサイズ制限の拡張	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は HTML メール の最大許容サイズを 32KB から 300KB に拡張しました。
添付ファイルサイズ制限の拡張	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は デフォルトの添付ファイル最大許容サイズを 3MB から 10MB に拡張しました。
メール事前格納の改善	<p>BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 はメール事前格納プロセスを以下のように拡張します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前格納したメッセージにヘッダーと本文の両方を含む</li> <li>デフォルトの事前格納するメッセージ数を 1000 または 14 日間分のメッセージ数に増加</li> <li>PIN が変更された場合だけでなく、アクティベーションするたびに事前格納を実行（例えばすべてのデータとアプリケーションを削除し、スマートフォンを再度アクティブ化する場合）</li> </ul>

機能	説明
更新プロセスの効率化	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は BlackBerry Configuration Database をホストするコンピューターの負荷を抑えるように機能拡張しています。
セキュリティ機能の拡張	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は複数の暗号化レイヤーを使用する組織がデータ整合性と信頼性を検証できるようにセキュリティ機能を拡張しています。
送信済みメールの完全同期	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 は BlackBerry スマートフォンと送信済みメールの本文をすべて同期します。
キャンセル済み会議オプション	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 ではキャンセルされた会議を自動的に削除するのではなく BlackBerry スマートフォンに残すことができます。
アクセス制御ポリシーの拡張	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 では管理者がアクセス制御ポリシーを個人とグループの両方に割り当てることができます。
パスワード保護された添付ファイルのサポート	BlackBerry Attachment Service 5.0 SP4 の BlackBerry Enterprise Server はパスワード保護された添付ファイルをサポートします。
送信済みメッセージのタイムスタンプ変更	BlackBerry Enterprise Server 5.0 SP4 はサーバーの時刻ではなく BlackBerry スマートフォンの時刻を、メッセージの送信時刻として表示します。 BlackBerry スマートフォンが BlackBerry Enterprise Server とは異なるタイムゾーンにあっても、送信済みメッセージに正しい送信時刻が表示されるようになります。
サポートされる Microsoft PowerPoint の図形の追加	BlackBerry Attachment Service 5.0 SP4 の BlackBerry Enterprise Server では Microsoft PowerPoint 形式の添付ファイルで表示される図形が追加されました。
BlackBerry Enterprise Transporter オンラインヘルプ	BlackBerry Enterprise Transporter 5.0 SP4 で利用可能なツールの BlackBerry Enterprise Server Resource Kit にはオンラインヘルプが含まれます。
BlackBerry Domain Search ツール削除	BlackBerry Enterprise Server Resource Kit には BlackBerry Domain Search ツールが提供する機能が含まれているので、 BlackBerry Mobile Fusion Studio 5.0 SP4 にはこのツールが含まれていません。
証明書管理の改善	管理者が BlackBerry スマートフォンの VPN プロファイル証明書を設定できるようになったため、ユーザーはこのタスクを実行する必要がなくなりました。

## 用語集

<b>JRE</b> Java Runtime Environment (Java 言語で開発されたソフトウェアを実行するために必要なソフトウェア)	<b>PIN</b> Personal Identification Number (個人識別番号)
<b>VPN</b> Virtual Private Network (仮想プライベートネットワーク)	

©2012 Research In Motion Limited. すべての権利はその所有者に帰属します。 BlackBerry®、RIM®、Research In Motion®、および関連する商標、名称、およびロゴは、Research In Motion Limited の所有物であり、米国、およびその他の国において登録または使用されています。 Microsoft および PowerPoint は、Microsoft Corporation の商標です。 Novell および GroupWise は、Novell, Inc. の商標です。 Java および JRE は、Oracle America, Inc. の商標です。 その他すべての商標は各社の所有物です。 本書は「現状のまま」提供されるものとし、Research In Motion Limited とその関連会社は、いかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、何ら責任を負わないものとし、これらはすべて、該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲において明確に放棄されています。